

長崎港（松が枝・出島）

所在地	長崎港松が枝国際ターミナル 長崎市松が枝町7-16
最寄り駅	JR長崎駅までタクシーで10分、路面電車電停「大浦海岸通」まで徒歩3分（出島岸壁からは、徒歩6分）
アクセス	JR長崎駅までタクシーで10分、長崎空港からリムジンバスで50分、JR博多駅から「特急かもめ」で約2時間
施設情報	長崎港松が枝国際ターミナル 【第1ビル】全体面積：1,996㎡、施設延長：85m、幅：22m、高さ：4.5m～6.4m 【第2ビル】全体面積：1,971㎡、施設延長：60m、幅：32m、高さ：5.4m～7.9m
港湾情報	【松が枝岸壁】岸壁：410m（ドルフィン含む）、幅：20m、水深：-12m、潮差：3.3m 【出島岸壁】岸壁：340m（ドルフィン含む）、幅：20m、水深：-10m、潮差：3.3m
その他	女神大橋桁下65m（満潮時） 水先人適用可 タグボート適用可
歓迎行事	歓迎セレモニー、地元学生などによる音楽演奏によるお見送り 他
観光案内	長崎港松が枝国際ターミナル第1ビル内設置 お問い合わせ：長崎港クルーズ客船受入委員会 TEL 095-895-8639
市内観光	○市内路面電車：大人130円、小児70円（一日乗車券：大人500円、小児250円） ○定期観光バス：長崎よかとこコース（大人4,290円、一日2便、10・12時発、所要時間4時間55分、乗り場JR長崎駅構内、要事前予約） お問い合わせ：長崎バス観光 TEL 095-856-5709

長崎港の最新情報

- 1.松が枝岸壁：大型客船に対応するため、新たにCIQ専用のターミナル（第2ビル）を整備
- 2.出島岸壁：7万総トン級のクルーズ客船に対応（3基のドルフィン設置）

長崎港

松が枝岸壁
(L360m,-12.0m)
160,000総トン級対応

ドルフィン設置 (3基)

入管20 ブース

出島岸壁
(L225,-10m)
70,000総トン級対応
(2012年7月供用開始)

松が枝国際ターミナル (第1ビル)
(2010年3月オープン)
インフォメーション、待合スペース

新ターミナル (第2ビル)
(2012年8月オープン)
CIQ機能 (入管、税関、検疫)

松が枝国際ターミナルの特徴

- 屋上は芝生で覆われ、客船を歓迎できる展望デッキとなっております。 *Fig. 1
- ターミナルの前面は総ガラス張りになっており、また天窓が設けられ室内は非常に明るくなっております。
- ターミナルでは、乗客への観光案内を実施しております。

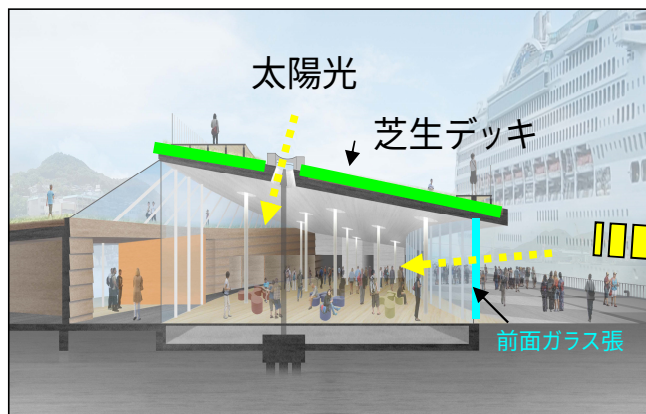


Fig. 1 松が枝国際ターミナル
(イメージ図)



ターミナルビルは小高い丘のような形をしています。

松が枝国際ターミナル（第2ビル）の特徴

●CIQ専用のターミナルとなっており、最大20ブースでの入国審査が可能です。

※これまでのターミナル（第1ビル）は待合ロビーなどが手狭でしたが、第2ビルにCIQを集約することにより、十分なスペースを確保可能となりました。



入国手続き実施時のエントランス



CIQエリア